

# 日刊 勤労千葉

82.9.1

No. 1135

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二九三五〜六(会館) 電話(22)七二〇七

# 成田用水をテコとした 反対同盟分断・破壊 =条件派「オ2同盟」づくり策動を粉碎しよう!

## いざ総決起へ。決戦の三里塚で 現地交流会ひらかる

追いつめられた政府・公団によるなりふりかまぬ反対同盟破壊第二期着工攻撃が激化している三里塚現地において、8月29日19時より、三里塚・ジェット御争を御う東京実行委員会と三里塚芝山連合空港反対同盟の現地激励交流会がおこなわれました。会場の三里塚御争会館には奥に多くの反対同盟の皆さんが集まり、残暑のあつさに加え熱気がむんむんする中で二期工事断固阻止、とりわけ成田用水をテコに使っての反対同盟切り崩し攻撃粉碎にむけた決意がたぎつぎとのべられ、10・11全国総決起集会へむかって全国各地から総力あげて結集することを確認し、交流会は大成功のうちに終了しました。勤労千葉からは本部重見執行委員はじめ5名の仲間が参加し、いよいよ本格的な決戦に入った。成田用水をテコとした卑劣な条件派「オ2同盟」づくり策動を怒りをこめて弾劾し、反対同盟の基本路線のもと全力あげて二期着工阻止・10・11総力決起の決意を明らかにしました。

**投稿**

### 「水が欲しかったら条件派に任せ」という卑劣な攻撃と御う反対同盟

三里塚現地では今、最後の勝利にむけた二期決戦の正念場の御いが力強くかつ激烈に御われています。

昨年の夏から今年初頭にかけて反対同盟の最高幹部を条件派に引ずり込み同盟の総条件汎化を企んで完全に失敗した政府・公団が現在最も重点をかけた攻撃にきてきているのが、「成田用水」攻撃です。元来、緑豊かだった北総台地に突然それを破壊しコンクリートで広大な地域をおおう空港建設の強行は、北総台地の水系をめちゃめちゃに破壊し、井戸が枯れたり、農業ができなくなったり地域が壊れました。水は農業の命です。卑劣な公団は、そこにつけ入って、水を公団の手で独占し(およそ周辺農業のことなど配慮もしてない)空港用水、および周辺無人化工業政策用の用水計画「成田用水事業」で「水が欲しかったら公団の言う事を聞け」と、卑劣な恫喝と買収をゴリ押ししてきています。しかし、「水」を奪われても断じて公団に屈服せず「空港絶対反対・農地死守」一切の話し合い拒否の同盟基本原則の下に結束して御い続ける三里塚

### 10・11集会への空前の大結集を

交流会は、このような緊迫した決戦の真只中で、怒りと勝利への決意が溢れる。秋の決戦への総決起集会となりました。最初に映画「60年安保御争」と「予言」の上映に続き、意岐部東小の辻岡先生の講演をうけた上、反対同盟の決意が表明され、全員うって一丸となって「10・11集会の空前の大結集で敵の攻撃にトドメを刺そう」と確認しました。反対同盟からは北原事務局長、東峰の島村さん、天神峰の市東さん、小川喜平さんが現地報告と断固御う決意を述べました。私もこの攻撃の重大性を思うと、戦場からの根こぎ10・11総動員を実現することを固く決意して帰ってきました。